

琴の浦荘便り

第31号
平成24年2月発行
担当：雛菊ユニット

(入居、ショート、ヘルパー、申請など)
介護サービスの相談は**琴の浦荘**へお電話下さい！！

在宅の方

入院されている方

施設にいる方

地域で暮らし続けるお手伝いをします！！

福祉の実践を発信しました！！

琴海中学校職業講話

1月27日(金)



訪問介護事業所の山下リーダーが琴海中学校の1年生に「介護の仕事とやりがい」というテーマで職業講話を行わせて頂きました。介護の仕事に関心を持っておられる生徒さんも多く、皆さん熱心にお話を聴いてくださいました。

また、講話後に頂いた感想文でも、たくさんの素直で率直な意見やお言葉を頂くことができました。

長崎市老人福祉施設協議会 研究発表大会

1月14日(土)



長崎市老人福祉施設協議会主催の研究発表大会が開催されました。今年は「従来型特養からユニット型特養への円滑な移行をめざして」をテーマに今年度取り組んできた職員の研修や実習について研究発表を行いました。

次年度も新施設への移行に向けた取り組みを充実化させていきます。

施設での暮らし

特養



- ・自宅での生活が難しくなってきた
 - ・入院をされていて退院後が心配
 - ・他の施設に入っているが地元の施設に入りたい
 - ・入居の優先順位の決め方はご存知ですか？
- 入居の相談・申込みは随時うけたまわっています。

ショート

- 普段、お世話をされているご家族の方が、
- ・病気や旅行、冠婚葬祭、休養のため時間が欲しい
 - ・様々な事情により一時的に介護ができない
- ショートを上手に活用することで自宅での生活が継続できます。

自宅での暮らし

ヘルパー



- 身体介護
- ・食事の介助や見守り
 - ・自宅のお風呂で入浴できます！ など
- 生活援助
- ・調理（自宅の台所を使って調理します）
 - ・買い物（必要な品を購入してお届けします）
 - ・洗濯・掃除 など

居宅

- ・住宅改修がしたい
- ・福祉用具の相談
- ・介護保険サービスについて知りたい
- ・申請の代行・ケアプランの作成 など

特別養護老人ホーム 琴の浦荘

住所 長崎市琴海大平町2030番地
電話 095-885-2228

暮らしの様子（お正月）



元旦のお昼はおせち料理に舌鼓みを打ちました。福男が各ユニットを巡りおとそを配り正月気分を味わいました。午後からは二匹の紅白獅子が舞を披露しました。書き初めでは入居者様それぞれの思いをこめて「正月」と書かれていました。福笑いでは「ああでもない。」「こうでもない。」と施行錯誤を繰り返し十人十色のユニークなお顔が出来上がっていました。ユニットごとに入居者の皆様、それぞれのお正月の過ごし方をされました。
正月三が日に、延べ95名のご家族様がお見えになりました。

職員の取り組みの報告

1月18日(水) 消防訓練



今回は放水訓練を中心に行いました。施設の3か所の消火栓から同時に放水した場合の水圧等の確認も同時に行うことができました。初期消火を行う上でも消火栓の取り扱いは大事な消火作業になります。皆で手順を確認しながら訓練を実施いたしました。

1月26日(木) ノロウイルス研修会



これからインフルエンザと共にノロウイルスも例年流行してくる季節となりました。今回は実践的な研修を2回開催しました。嘔吐物処理キットを実際に使用し処理方法を確認しながら、すばやく手順通りに対応ができるようにしっかりと学びました。

委員会紹介⑦ 身体拘束廃止委員会

身体拘束は、人間としての尊厳を傷つけ、身体機能を低下させるなど高齢者の生活の質を損なう危険性があります。委員会では月1回、身体拘束の理解を深める意識調査や勉強会を企画実践しています。その中で、入居者様への「ちょっと待って」といった言葉かけなど職員の入居者様への言葉づかいやかかわり方について見直し、サービスの質の向上に取り組んでいます。

委員長：福田施設長 リーダー：岡崎 委員：前田、溝口、志田、今井